

## 第6回八戸市体育施設整備検討委員会 議事録

日 時： 令和4年10月12日（水） 午前10時～10時54分

場 所： 八戸市庁別館8階 研修室

出席委員： 宮腰直幸会長、米内正明副会長、荒木興一委員、蝦名謙一委員  
木村浩哉委員、佐々木敏文委員、鷹野貴子委員、東山国男委員

事務局： 前田まちづくり文化スポーツ部長  
石丸まちづくり文化スポーツ部次長兼スポーツ振興課長  
和島スポーツ振興課副参事（スポーツ振興グループリーダー）  
田中スポーツ振興課主幹

### 次 第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 審議  
八戸市体育館の建て替えに関する基本構想（案）について
- 4 その他
- 5 閉 会

#### 次第 1 開会

司 会 本日は、ご多用中のところご出席いただきましてありがとうございます。本日司会を務めさせていただきます、まちづくり文化スポーツ部スポーツ振興課グループリーダーの和島です。よろしくお願いいたします。

それでは、只今より、第6回八戸市体育施設整備検討委員会を開催いたします。会議に先立ちまして会議の成立を確認いたします。八戸市体育施設整備検討委員会規則第5条第2項の規定では、半数以上の委員の出席が会議成立の要件となっておりますが、本日は、会場での出席委員8名、欠席委員2名であり、委員の半数以上の出席を頂いておりますので、会議が成立することを報告

申し上げます。なお、本日は傍聴のお申し込みがなかったことをご報告いたします。つぎに、資料の確認をいたします。本日の資料は、次第、出席者名簿、席図、八戸市体育施設整備検討委員会規則、説明資料として、パブリックコメントについて、競技団体との意見交換について、八戸市体育館の建て替えに関する基本構想案となっております。資料の漏れなどはございませんでしょうか。それでは、はじめに宮腰会長からご挨拶いただきたいと思います。宮腰会長お願いいたします。

## 次第 2 会長挨拶

会 長       本日はお忙しいところ、お集りいただきまして、ありがとうございます。今回は、パブリックコメントが寄せられておりますので、このあたりが議論の中心になるかと思えますけども、どうぞ積極的なご意見を出していただきたいと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。

司 会       ありがとうございます。それでは、議事に入ります。宮腰会長よろしくをお願いいたします。

## 次第 3 審 議

会 長       それでは、本日の説明資料について事務局から説明願います。

事務局       スポーツ振興課の石丸でございます。資料の説明につきましては、私からさせていただきます。まず、パブリックコメントについて ご説明いたします。資料の1ページをご覧ください。意見募集の実施期間は、令和4年7月21日から8月31日まで。寄せられた意見数は8人、11件でございました。意見の概要と市の考え方についてご説明いたします。(1)の体育館外周にランニングコースの設置を願います、についてです。まずは、長根グラウンドについて。YSアリーナの建設に伴い、それまで多くの市民が利用していた陸上競技グラウンドが廃止されました。雨が降ると水浸しになるような、いまどき土のグラウンドでしたが、幅広い年代の市民ランナーや八戸高校の陸上部、グラウンド内を散歩する人など多くの市民に利用されました。春になると斜面に植えられた桜が満開になり、それも人々の目を楽しませました。長根グラウンドは身近なスポーツを気軽に利用できる施設であり、また競技者どうしが自然に集い、情報交換を行うコミュニケーションの場でもありました。次に青森市・新総合運動公園について。先日、とある機会に青森市矢田にある、新総合運動公園に行きました。青森市のまちはずれ、みちのく有料道路を下りたあたりの緑豊かな森の中にある運動公園で、陸上競技場のまわりにランニングコース

がありました。遊具がある広場を見ながら緩やかに上り、補助競技場を過ぎて緩やかに下るコースで、気持ちよく走れるように設計されていました。補助金を使って、プロ選手が使う施設を作ることは立派なことだと思います。ただ、プロ選手以外の大半の市民が利用できる施設もあれば良いのかな、と考えております。このご意見に対する市の考え方でございますが、基本構想(案)では、「11 建て替えに向けて配慮すべき事項(5) 配置」において、体育館の配置は公園内の他の施設との動線も踏まえ、検討することとしており、ランニングコースについては、基本計画策定以降の段階で、新たな体育館の配置を踏まえながら、検討する意向です。としてございます。

2 ページをご覧ください。次に、(2) の競技場の大きさについてですが、私はテニスで体育館を使用しています。道具の進化で、ひと昔より球がよく飛び後の壁にラケットが当たることがあります。怪我にもつながることだと思います。また、(3) の掃除についてですが、使用后、モップをかけますが、柱等でモップがかけづらくならないようにしてほしい。綺麗にする事は施設のためにもなると思います。(2) と (3) は同一の方からのご意見でございますが、このご意見に対する市の考え方でございます。競技場の大きさについて、基本構想(案)では、メインアリーナをバスケットボールコート3面分程度、サブアリーナを1面分程度と想定しており、テニスのアウトコートを含む競技場のサイズがバスケットボールコート1面分に収まる広さであることが推計されることから、広さについては特に問題がないものと理解しています。また、柱等の掃除の件は、基本計画策定以降の段階で検討する意向です。としてございます。次に、(4) の自動販売機がほしい、とくにアイス。のご意見に対する市の考え方でございますが、新たな体育館整備後の運営の段階で検討します。としており、(5) の体育館の中が暗くならないように照明を明るくしてほしいです。夏、体育館がすずしいとうれしいです。のご意見に対する市の考え方でございますが、照明設備については、基本計画策定以降の段階で検討することとしておりますが、多様なスポーツの照明要件を満たすよう検討する意向です。また、空調設備についても、基本計画策定以降の段階で検討する意向です。としてございます。

3 ページをご覧ください。まずは(6) について、床に使われる素材を塩化ビニールシートにしてほしい、塩化ビニールとはフローリングよりも柔らかくグリップ性に優れ軽度の弾力性があり膝や腰の負担を和らげる働きがあります。バドミントン競技者の方です。次に、(7) は天井と壁の色を白以外の配色にしていきたい、理由はシャトルと同化してしまい非常に見づらいからです。県大会や全国大会のみならず国際大会をする上で大切な内容だと考えます。これもバドミントン競技者です。このご意見に対する市の考え方で

ございますが、基本計画策定以降の段階で検討する意向です。としてございます。次に（８）は、現在の位置又はそれに近い位置に。何故なら、平成 25 年当時の長根公園再編プランに近いものにするために。体育館利用者に不便をかけないために、今の体育館を利用しながら建設するから、旧リンクの場所に建設するはおかしい。敷地に余裕があるから既存住宅に住みながら新しい住宅を建てるのは訳が違う。あまりにも安易な考えである。そんなことよりはるかに大切なことが有る。みんなのためにセントラルパークとすべきです。旧リンクの場所は池とし、体育施設と無縁の人々のためにも都市計画の面でも建物は避けるべき。池のほとりに浮かぶ体育館を建てればいい。期待する体育館ができるなら利用者は 2、3 年待てるはず。ついでに、当初の再編プランは財源確保が困難で全く違ったものになったようですが、屋内スケート場建設はどうなのですか。諦めないで野球場等に移転してください。

（９）は、４ページにわたりますが、公園周辺の歩道の整備をしてほしい。新しい体育館は絶対に旧リンクの場所には建てないものとした上で、体育館建設の折には、周辺も整備されるのでしょうから是非考えて頂きたい。現在の長根公園周囲の歩道は余りにもお粗末です。見かけは整備済みみたいな状態ですが、歩行者（障がい者、年少者、車いす、乳母車等を含めて）が車道を横断したり、信号待ちしなければ半周できません。車椅子、乳母車で一周できる幅広い歩道を整備してください。水路があるのも問題のようですが、なぜそれを避けるのですか。水路の上を利用するとか。歩道が無い側を歩く人を見かけました。何故かいずれも女性でした。かつては歩道が有ったはずと思って歩いていたのかは分かりませんが。ここに歩道が必要です。立派すぎる屋内スケート場と新しいたぶん立派な体育館に相応しい歩行者道路の整備をお願いします。（８）と（９）は同一の方からのご意見でございます。このご意見に対する市の考え方でございますが、平成 31 年 3 月 29 日策定の八戸市体育施設整備に関する基本方針において、新たな体育館については、利用者の利便性を確保するため、現在の体育館を使用しながら工事を行えるよう、長根公園内の別な場所への配置を検討することと規定しており、今年 1 月に、新たに八戸市体育施設整備検討委員会を立ち上げ、その基本方針に基づき、体育館の建て替えについて検討しています。また、長根公園再編プランにおいて、長根公園外へ移転を行うこととしていた野球場、プール及び弓道場は、その後策定の八戸市体育施設整備に関する基本方針において、新たな用地の確保に伴う財源確保等の課題が多いことから、移転しないこととしています。なお、公園周辺の歩道の整備については、平成 27 年度に、河川管理者である青森県と歩道拡幅に向けた協議を行った結果、治水上の安全性、維持管理及び河川環境上の観点から、土橋川を活用した歩道設置は不可との回答を示されたことから、隣接する

住宅地の生活道路としての役割を考慮して、公園側の旧歩道を住宅側へ集約し、幅員 2.5m の片側歩道で整備したものです。としてございます。

次に、(10) の基本構想(案)については、5 ページにわたりますが、まず、平成 25 年 2 月に「長根公園再編プラン」が提示されていたと思うが、短期計画で屋内スケート場を、中期計画でスケート跡地にセントラルパーク構想、長期計画では体育館移転後にセントラルパーク拡大と記載がされていた。「長根公園再編プラン」がいつの間にか頓挫してしまったのか？疑問に思います。

「長根公園再編プラン」から既に 10 年弱が経過して、その後、耐震診断で倒壊・崩壊の危険性があると診断を受け、体育館を建て替え・移転の方向になったことは喜ばしい。基本構想策定の趣旨について、「八戸圏域連携中枢都市圏内」の中核を担う体育施設と記載がありますが、体育館の客席数があまりにも少なく感じます。青森市の体育館の座席数は確か固定席 3,368 席、移動席 1,980 席だったと思います。八戸市が構想している座席数はメイン 1,500 席、サブ 500 席だとかなり少なく感じます。「八戸圏域連携中枢都市圏内」を掲げている八戸市ならば、全国大会規模を開催できる最大でも 5,000 人規模の体育館施設を計画してもよいのではないかと。令和 4 年 1 月に八戸市体育施設整備検討委員会を設立し市内のスポーツ関係者や有識者によるアンケート調査結果によると全国大会規模を開催できる施設の回答が多く、今後よりよい体育館になるには、初めの計画段階から、全国大会が開催出来るような体育館を建設されることを希望したい。また、八戸市は小規模の施設が多く、後付けで改修など対応していることが多いように感じる。多賀サッカー場は、建設されたときは照明器具がなく、後に予算計上をして追加で建設した記憶があります。観客数についての意見になりますが、ご議論の程よろしくお願い致します。のご意見に対する市の考え方でございますが、長根公園再編プランについては、平成 31 年 3 月 29 日策定の八戸市体育施設整備に関する基本方針において、社会情勢の変化等を踏まえ、長根公園外へ移転を行うこととしていた野球場、プール及び弓道場を移転しない等の見直しを行っています。また、基本構想(案)では、体育館の主な日常時の利用はスポーツ活動とし、非日常時は、スポーツ施設としてだけでなく、各種コンベンションの開催等多目的利用が可能な施設となるよう必要な機能を整備することとしており、観客席については、これまでの地域プロスポーツチームの県内の集客数等を参考に、日常時は、固定席(2,000 席以内)で対応し、全国規模の大会開催等の非日常時は仮設席を増設し、対応することを想定しています。としてございます。次に、(11) の基本構想案の趣旨に大いに賛同いたします。ですが、各体育施設の改修・再配置により、子供から大人だけでなく、障害を持つ方々など、市民の誰もが気軽に集い、自らスポーツを楽しんだり、プロスポーツの観戦を楽しむことで、

地域のスポーツ振興の中心的な施設になることを、期待しております。また、昨今は、日本各地で災害が多発し、地球環境問題も大きく取り沙汰されておりますので、改修後の施設が、地域防災の中核拠点として活用できることや、自然エネルギーを活用した環境にやさしい施設となることを期待いたします。のご意見に対する市の考え方でございます。6ページにわたりますが、基本構想(案)では、「11 建て替えに向けて配慮すべき事項(1)ユニバーサルデザイン」において、多様な世代の誰もが利用しやすい体育館となるよう配慮するとともに、「(2)環境負荷の低減」において、可能な限り環境負荷の低減を図るよう配慮することとしています。また、「(6)防災機能」において、防災面における役割について検討することとしています。としてございます。パブリックコメントについての資料の説明につきましては以上でございます。

次に、競技団体との意見交換についてご説明いたします。資料の1ページをご覧ください。まず、1の八戸市体操協会からの書面によるご意見でございますが、男女の大会開催のための器具の整備を要望。男子は、床、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目。女子は跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目。着地マット8種目、得点表示器具10種目等。また、新体操女子競技の大会開催のための器具の整備を要望。新体操女子競技用フロアマット一式、得点表示器具等でございます。次に、2の八戸市武術太極拳連盟の書面によるご意見でございますが、今の八戸市体育館、東体育館より広くしてほしい。サブの体育館(武道館の剣道場ぐらいの広さ)を設けてほしい。トイレに入る時、ズックを脱がなくても入れるようにしてほしい。でございます。次に、3の八戸市卓球協会のご意見でございます。メインアリーナの広さはバスケットボールコート3面あれば十分。観客席は2,000席程度あれば良い。照度はアンケートでは2,000Lxで回答したが1,500Lxで良い。大会時に必要な会議室は東体育館2階会議室、八戸市体育館の競技場隣接の会議室程度の広さで足りる。トイレは観客席付近や競技場出入り口付近など複数必要。壁の色は白以外。夏季は窓を閉め暗幕を使用するため空調設備が必要。今の八戸市体育館地下にあるような卓球場があれば良い。新たな卓球台の購入により台数を増やしてほしい。でございます。

2ページをご覧ください。4の八戸市体操協会から直接いただきましたご意見でございます。メインアリーナの広さはバスケットボールコート3面あれば十分。サブアリーナにも体操器具を設置できるようにしてほしい。体操器具をスムーズにアリーナに運べる位置に器具庫が必要。体操器具の整備が一番の要望。男子は床フロア、鞍馬、吊り輪、鉄棒など。女子は床フロア、段違い平行棒など。床フロアは現状のものが旧式でバネがついていないため、県大会以上では使用不可。でございます。次に5の八戸市ソフトテニス協会のご意

見でございます。アリーナの広さはメイン3面、サブ1面で問題ない。照度1,500lxについても問題ない。ネットポールの穴、コートラインを設置してほしい。会議室は、東体育館2階会議室の広さだと狭い。大中小、仕切りで使い分けができれば良い。でございます。次に、6の八戸市柔道協会のご意見でございますが、新たな八戸市体育館に柔道場を整備してほしい、(常設3面で大会可能)1面のサイズは8m四方で外側に安全地帯4mが望ましい。競技中の音の問題があり、剣道場とは分離してほしい。少しでも観客席が欲しい。畳下地には緩衝材の設置を検討していただきたい。器具庫はアリーナと同一フロアに欲しい。現八戸市体育館では地下からアリーナに運んでおり器具庫が別階だと設営が大変。でございます。

3ページをご覧ください。7の八戸市バレーボール協会のご意見でございます。東北大会、全国大会を開催する体育館はコート4面分が入る体育館が多い。メインアリーナはバスケットボールコート3面分が余裕をもったサイズであればバレーボールコート4面も可能。サブアリーナはバレーボールコート2面とればサブだけで大会可能。Vリーグ、国際大会ではサブが練習会場になり両チーム分で2面入るのが絶対条件になっている。希望はメインアリーナで4面、サブアリーナで2面。大会役員には選手の約半数の人数が必要となるので、広い控室、スペースが必要。シッティングバレー、9人制バレー用のポール穴も設置してほしい。でございます。次に、8の八戸市バスケットボール協会のご意見でございますが、大会運営上はサブ1面では使い勝手が悪くなく、メイン2面、サブ2面であれば他競技との同時開催も可能となり使いやすい。中体連の体育館競技は3競技(バスケ、バレー、卓球)あるが、現状では東体育館と合わせても常に1競技は体育館を使用できない。2面+2面にすれば、それが解消される。サブアリーナにも観客席は必要。Bリーグ開催時は可動席込みで5,000席、通常時は2,000席程度が良い。会議室としては例えばミニ国体の監督会議では1県4チームで1チーム2人として48人に、50人弱の運営スタッフで100人程度が入れる会議室が必要。審判控室としては4面利用の場合は、審判3人制×4面=12人、前後の試合を入れて最大36人収容可能な部屋が必要。Bリーグは更衣室、シャワー室、トイレは選手と審判で別、動線も注意が必要。トイレは観客とも分ける必要あり。電光掲示板関連は維持管理上、後付けが良い。東体育館は配線が床埋設だが壊れてから使用していない。スポーツ優先の体育館として欲しい。イベントにも使えるとイベント優先になり、競技者が使えない状況にもなる。でございます。

4ページをご覧ください。9の八戸水泳協会のご意見でございます。屋内25mプールの公認規定は6レーン以上だが、一般的に大会では決勝を8人で行うので8レーンで整備してほしい。屋内25m公認プールの鯨ヶ沢町や六ヶ所

村での大会が多く、引率する保護者の負担が大きい。小中高生の90%はスクール生で、南部山や南郷など、スクール以外の練習は保護者の送迎が必要なため長根公園内へのプール整備を希望する。南部山を公認プールに改修するとしても、全て取り換えなければならず、観客席もない。せっかく造りなおすのであれば、いくらかでも観客席があった方がよく、長根であれば公共交通機関で通える選手も増える。学校体育での水泳授業が年1～2回と少なくなっており、子ども達に水に入る機会をより多く提供するためにも公共交通機関で通える長根公園内にプールを整備してほしい。水泳は他競技のトレーニングにも使われており、長根公園内にプールを整備し、総合的な運動公園としてほしい。でございます。次に、10の八戸市体操協会の基本構想案諮問後のご意見でございます。サブアリーナにも体操器具がセットできる穴があれば、3面+1面でも2面+2面でもどちらでも良い。東北大会、全国大会が開催できるような器具とスムーズに設営ができ、十分な広さのある器具庫の整備が一番の願い。武道館ではこれまでもレスリングのマットを使用して体操教室を行っており、将来的にレスリング場として残るのであれば、今の剣道場や柔道場でも体操教室を行いたい。でございます。

5ページをご覧ください。11の八戸弓道協会のご意見でございますが、今の弓道場は朝5時から夜10時まで利用できることで、朝はご年配が中心、夜は若い人たちが中心に練習しており、使い勝手が良い。今の場所に存置して、利用を継続したい。できれば射場を広くしてほしい。でございます。次に、12の八戸市柔道協会の基本構想案諮問後のご意見でございます。新たな八戸市体育館に柔道場を整備し、機能移転することで良い。競技中の音の問題があり、剣道場とは分離してほしい。畳下地には緩衝材の設置を検討していただきたい。目に見えないところだが怪我のことを考えると非常に大事な部分である。器具庫はアリーナと同一フロアに欲しい。現八戸市体育館では地下からアリーナに運んでおり器具庫が別階だと設営が大変。試合場サイズは、場内8m×8m、場外（安全地帯）4mを含めて試合場として、さらに試合場の外側に1mの通路があれば良い。2面分の試合場サイズとしては31m×16mが良い。観客席は長辺の片側にあれば良い。もう片側は大会本部とする。現八戸市体育館では大会時に試合場を4面敷いているが、余裕がなく窮屈である。柔道としてはメインがバスケットボールコート3面分あった方が使いやすい。そうすれば、メインに試合場を4面つくり、サブをアップ会場としても使える。救護室と救急車入口が直結している構造が望ましい。アリーナには機材ケーブル用に所々にコンセントがあれば良い。空調設備は夏場が涼しければ、注意してほしい点や注文は特になし。でございます。

6ページをご覧ください。13の八戸ウエイトリフティング協会のご意見で



ございます。アリーナはあまり大きくなくて良い。全国大会等、大きな大会は平川市体育館で行うようになった。八戸市では県内大会、地区大会を開催出来ればと考えている。大会会場としてはサブアリーナ1面程度で実施可能。10m四方の競技台と審判等の配置ができれば大会はできるので、バスケットボールコート1面分あれば十分開催できる。大会時にアップ会場として、試合会場と同じフロアにトレーニングルームがあれば良い。それができなければ、例えばアリーナを半分に仕切って、試合会場とアップ会場を半分ずつ使用する方法もある。そのようにできるような床基礎になっていければ良い。競技団体との意見交換の資料の説明につきましては、以上でございます。

引き続き、八戸市体育館の建て替えに関する基本構想案について、ご説明いたします。パブリックコメント、そして、スポーツ競技団体からのご意見を踏まえ、前回の委員会の時点から変更した部分のみご説明いたします。

24 ページをお開き願います。6の新たな体育館の施設の構成に関する考え方の(1)メインアリーナと(2)サブアリーナでございます。メインアリーナをバスケットボールコート3面、サブアリーナを1面としたほうが、特に、大会開催の際に、メインアリーナで大会を開催し、サブアリーナはアップ会場で使用する。または、メインアリーナでは、参加チームの多く集まる大規模な大会を開催し、サブアリーナでは、参加チームの少ない他競技の大会を開催する等の汎用性があり、望ましいとするスポーツ競技団体のほうが多くあり、25ページの参考としていた、メインアリーナとサブアリーナを均等に分ける案を削除してございます。また、(3)の柔道場と(4)の剣道場ですが、試合場サイズを場外も含めた記載に改めたほか、観客席の整備について検討することといたしました。

26 ページをご覧ください。(6)のプールでございますが、公益財団法人日本水泳連盟のプール公認規則によりますと、25m一般プールのレーンの数は6レーン以上とされており、予備を加えた7レーン程度を案としておりましたが、公認プール施設要領に基づく県レベルの大会同様に、大会を8レーンで実施するケースが多いとのことから、8レーン程度の屋内25m公認プールの整備について検討することとしてございます。

資料の説明の最後になりますが、33 ページをご覧ください。13の着工までの流れの2つ目の枠の中の記載を、基本計画及び事業手法検討調査とし、基本構想でとりまとめた内容について整理し、より詳細な規模、仕様及び設備等をまとめるとともに、従来型手法や民間の創意工夫等を活用したPFI手法等の事業手法について検討としてございます。資料の説明につきましては、以上でございます。

会 長           ご説明ありがとうございます。そうしましたら、3件ありますのでそれぞれ分けて意見をいただいたほうがいいかと思っておりますので、まずパブリックコメントが11件寄せられておりますが、これに関しまして何かご意見ありましたらお願いいたします。

委 員           一つだけいいですか。

会 長           どうぞ。お願いします。

委 員           市の考え方がそれぞれのご意見に対して的確にまとめられていると思えました。基本的にはよろしいのではないかと思います。市の考え方のいくつかのところの末尾に、「基本計画策定以降の段階で検討する意向です。」という文言がありますよね。それが結局、この基本構想案の33ページの流れの中では、どのあたりで検討していくことを想定していますか。

会 長           それでは、事務局にお伺いします。

事務局          はい。お答えいたします。まずは基本計画以降の中の基本設計・実施設計の中、構造部分になりますので、そこになります。以降というふうにはぼかしたのが、従来型の手法と、PFIの手法とでは、検討する段階がちょっとずれるので、ぼかした表現にしています。ここの段階で言うと、基本設計・実施設計の中で検討することになります。以上でございます。

委 員           はい、わかりました。ありがとうございます。

会 長           ほかにございますか。

                  一点、私のほうから確認させていただきたいと思えます。10番のところなのですけれども、座席数のことがコメントの中で挙げられておまして、5,000席という数字が挙げられておりますが、現在のもので2,000席、固定席ですけれども、それ以上の数に関してはいわゆる固定では無いものによって賄えるという回答だと考えてよろしいでしょうか。

事務局          お答えします。お見込みの通りでございます。ただ、具体的に何席というのは、アリーナの広さだとか、アリーナをどうレイアウトして使うかとかにもよると思っておりますので、具体的に何席ということはこの場でお話することはできませんけれども、仮設の席で増設して、できるだけ対応するというところで

ざいます。以上でございます。

**会 長** はい、ありがとうございます。ほかに何かございますか。パブリックコメントについては、よろしいでしょうか。もしも何かありましたら、また戻ってご意見いただきたいと思います。そうしましたら、一旦、競技団体との意見交換についての資料に移りたいと思います。こちらの資料について何かご意見等ございますか。●●委員、お願いいたします。

**委 員** 八戸水泳協会からのご意見についてです。プールの設置については、この委員会の懸案事項にもなっていると思うのですが、私も実際、水泳に取り組んでいる保護者さんとかといろいろと会う機会が多くて、実際にこのご意見のとおり、鯉ヶ沢とか、六ヶ所とか、今日の新聞にも六ヶ所の大会結果が載っていましたが、本当にこちらへの送迎の多さというのが凄く多いのだということを実感しております。ここの黒ポツの5番目のところで、「学校体育での水泳授業が年1、2回と少なくなっており」というような文言があるのですが、今現在はコロナの影響で学校プールが使用されていない状況なのですが、実際、市内の小中学校が何校プールを持っていて、あと何校位が例えば長根のプールとか、南郷のプールなどの施設に出掛けて行って授業をしているのかというあたりの情報等があれば、例えばプールを長根に整備した際に学校体育での利用が、ある程度このくらいの使用が学校として見込めるだろうというのは予想もつくと思うのです。今現在新しく学校を造られているところは、ほぼ学校プールの設置が無い学校が多くなってきているので、そこら辺を市のほうでもし情報を掴んでいたら教えていただければ、そのプールを設置するか設置しないかという判断の一つの情報になるのではないかと思うのですが、いかがでしょうか。

**会 長** はい、事務局お願いいたします。

**事務局** お答えします。所管が教育委員会になりますので、教育委員会に確認して、令和2、3、4年と、水泳の授業が中止になっていたと思いますので、それ以前の分についてどの程度、移動して授業していたかというのを確認して、次の委員会でお答えしたいと思います。以上でございます。

**委 員** はい、ありがとうございます。

**会 長** 他はございますか。確かに今ご意見がありましたように、プールのところは

前回の委員会でも懸案にはなっていたかと思いますが、プールのことに関して何かご意見がありましたら、お願いをしたいと思うのですが。

委員 はい。

会長 お願いします。

委員 プールを7レーンから8レーンにしたいというふうなことなのですが、市として、もしプールを設置するのであれば、観覧席はどういうふうを考えていますか。

会長 事務局からお願いいたします。

事務局 お答えいたします。7レーンから8レーンというのは、市内で大会を開催する際、あとは県大会の際とオリンピックもそうですけども、決勝は入賞者8人確定して順位を決める。それに沿った形で行われているということなので、まずは、そこは協会のご意見を尊重したいということと、観客席についても、やはり必要だろうと事務局としては考えてございます。以上でございます。

会長 ありがとうございます。他ございますか。

委員 もう一点。

会長 はい。

委員 同じプールの件ですけれども、もし長根に、体育館にプール設置した場合に南部山等はどういう形をとるのですか。今まで通り運営するのですか。

会長 事務局、お願いいたします。

事務局 南部山、南郷については今までどおり運営していき、そうすると今の市民プールが唯一の公認プールになっておりますので、ここに公認のプールができれば、ここは練習から大会まで行えるプールとなり、南部山、南郷につきましては練習のプール、あとは一般の方が行くプールという位置付けになるかと考えてございます。以上でございます。

**委 員**            そのプールプラス民間でヤクルトがあると。人口がどんどん減っていくのにプールは3つもあるということで、水泳以外の方も使われるという形にこれからなっていくと思うので、それはいいとは思いますが、水泳協会のほうは先程のこれを見ますと、県大会レベルは鯉ヶ沢とか他の地区のほうで開催されていると。なので、八戸にも県大会レベルのプールを造っていただきたいということですが、このウエイトリフティング協会のほうは逆に全国大会とか大きい大会は平川市で行われるので、八戸は小規模の開催でもいいと。ウエイトリフティングの人口は少ないからだと思うのですが、すごく謙虚ですね。本当はウエイトリフティングもやはりそれに合ったような床をやはり整備してやらないと。確かウエイトリフティングは津軽の平川市の体育館と、それから柏木農業の体育館ぐらいしか使えないので、県南のほうにも床を考えて、そういうふうなせめてサブアリーナあたりは床をしっかりしたものにしてあげたほうがいいのかなと思います。ちょっと話がそれましたが、はい、プールの件はわかりました。

**事務局**            はい。今のご意見に対して、少し説明をさせていただきたいのですが、まず水泳協会の方と私もいろいろなところから聞いて、確かに民間のプールが3か所あるのですが、そこに通っていないと行けないという、思い立って泳ぐことが出来ない場所だということを伺ってございます。というのがまず一つと、あと一つ県内の公認プールが八戸の市民プールとヤクルト八戸スイミングスクールを入れて8か所あるのですが、8か所のうち3か所が青森市なのです。あとが平川、鯉ヶ沢、六ヶ所。八戸が2か所ということもあって、やはり一番近い場所でここじゃないと六ヶ所まで行かないとならないという事情があることも伺っておりまして、事務局とするとこのご意見というのは大事にしたいなと考えております。以上でございます。

**会 長**            ありがとうございます。他、何かございますか。では1つ私からも。1ページのところにあります卓球協会のところなのですが、下から2つ目のご意見で、現在の体育館の地下にあるような卓球場を整備していただきたいというふうなことなのですが。実際あそこの稼働率と言いますか、ああいうものを整備できるかどうかという、また、どのくらい動いているかというようなところ教えていただけますでしょうか。

**事務局**            稼働率については、具体的に通常の業務の中でエスプロモさんに指定管理をしているのですが、我々のほうで集計しているというわけではなくて、指定管理者から資料をいただいて、それを集計するという作業が必ず必要

になります。最近それが可能になってきたのが、予約システムを導入しているスポーツ施設です。これについては予約システム情報の予約率というものを我々のほうで把握しております。この卓球場というのは、一面の中に複数の台があって、実際の稼働率となると数字を引っ張ってきてカウントしなければならないという作業が生じますので、まずやるとしても次の委員会ぐらいまでは時間をいただきたいなと思っております。次に、考え方だったのですが、多目的ルーム等を設けることも検討しております、そこでの設置としたら良いのか、卓球場ということには中々ならないのかなということなので今後の検討課題だなというふうに思っております。以上でございます。

会 長            はい、ありがとうございました。常設という形で置けるかどうかということですね。はい、ありがとうございました。他、何かございますか。

委 員            競技団体との意見交換には、パブリックコメントであった、バドミントン関係のところのご意見は無いですけれども、このパブリックコメントで、基本計画策定以降の段階で検討する意向です。という回答でこの（6）番に、床の素材のことが書かれてありますが、これについてはどうお考えなのかなと。

会 長            事務局お願いいたします。

事務局           はい、お答えします。これについてはバドミントンは良いかもしれませんが、多競技とかのことを考えると、汎用性が非常に低いと考えられています。難しいと思っております、以上でございます。

委 員            私もそう思います。

会 長            はい、ありがとうございます。ほかに、パブリックコメントに戻っても結構ですので、なにかございましたらお願いいたします。

                  今の件で、ちょっと追加でお伺いしたいのですが、床の仕様とかそういったものは実際の設計の段階の時に改めて、また検討するようかたちになって来ますか。

事務局           はい、お見込みのとおりでございます。

委 員            ちょっといいですか。2ページですね。八戸市柔道協会の黒点の一番下、稽古はアリーナと同一フロアでほしいと。現八戸市体育館では地下からアリー

ナに運んでおり、稽古が別階だと設営が大変だと。地下からいつも上げてきて設営していましたので、これは可能かどうかというのを伺っておきたいなと思いました。

会 長           事務局、お願いします。

事務局           お答えします。この件は柔道協会さんだけでなく、他の器具が必要な競技団体、ほぼ全てから要望として出ておりますので、できるだけというか対応するように努力したいと思います。以上です。

会 長           はい、他にございますか。そうしましたら最後のところになりますが、建て替えに関する基本計構想案のところ、ここに関して何かご意見ございましたらお願いいたします。変更点としては説明のあったところになりますけれども、それ以外のところでも何かありましたらお願いいたします。

                  一点すみません、私の方からですけども、33 ページのところ、事業手法検討調査というところで話が出ておりますが、これは検討ということになっていきますけれども、この委員会の中ではこれを今後どんな形で扱っていくような流れになりますか。

事務局           お答えします。まずスケジュールについてですけれども、基本計画以降については、財源の問題もありますので、それを踏まえながらスケジュールについては今後検討していくことになるのですが、この事業手法検討調査の結果については、引き続き皆様の方にお知らせしてご意見を伺いながら、進めさせていただきたいと考えております。以上でございます。

会 長           次回委員会に何か資料というか、そういった物が出てくるとか、そういった形になりますか。

事務局           次回というのは来月。

会 長           そうですね。

事務局           先ほど申し上げました通り、スケジュールについて次年度以降ということになります。財源を踏まえて決めたいということになるので、次回にお示しすることはございません。

会 長 わかりました。はい、他にありますか。

委 員 26 ページの過去のトレーニングルームについてです。以前の資料で非常にトレーニングルームを使用する市民の方が多いということもありまして、●●委員から1階への設置が望ましいのではないかと、私もそのように思います。この何階に設置ということがここにはないのですが、どのようなお考えでしょうか。

会 長 回答をお願いいたします。

事務局 はい、お答えします。基本計画策定以降に検討していくことになると思うのですが、まずはこのアリーナの面積というのが一番にあって、そこで何をどうするかという検討になるかと思ってございます。1階が良いというご意見は承ります。以上です。

委 員 はい、分かりました、ありがとうございます。

会 長 他に何かございますか。今回修正あったところ以外でも、結構ですので、何かありましたらお願いいたします。

概ねよろしいでしょうか。特にないようですので、よろしければ終了させていただきたいと思います。では、いろいろご意見をいただきましたけども、いただいたご意見につきまして、次回委員会までに事務局のほうで整理をさせていただきたいと思います。

#### 次第 4 その他

会 長 資料以外のところで、何か皆さまございましたら、ご意見頂きたいですが、何かありますか。では、本日の審議を終了させていただきます。司会進行を司会にお返しいたします。

#### 次第 5 閉会

司 会 ありがとうございます。次回の会議ですが、11月16日水曜日、午前10時から、八戸市庁本館3階議会第1委員会室にて開催したいと存じます。すでに皆様からご出席のご連絡をいただいておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。なお、11月16日、当日は午後4時30分から市長室におきまして、八戸市体育館の建て替えに関する基本構想案に対する委員会の答申を予定しております。宮腰会長及び米内副会長におかれましてはよろ



しくご対応願います。以上をもちまして、第6回八戸市体育施設整備検討委員会を終了いたします。長時間にわたり、ありがとうございました。